

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

②事業者情報

名称: ぽかぽか保育園	種別: 保育所
代表者氏名: 和田 里美	定員(利用人数): 60 (67) 名
所在地: 〒 357-0021 埼玉県飯能市双柳1284-1	Tel 042-974-8300

③総評

◇特に評価の高い点

(1)【食事】

食育の一環としてパン作りやクッキー作りを取り入れ、子どもが食べ物に関心を持つよう工夫しています。個人差や食欲に応じて、量を加減できる様に対応しています。又、季節感のあるBGMを静かに流したりして、子どもが落ち着いて食事を楽しめる様な雰囲気作りをしています。

(2)【関係機関との連携】

関係機関・団体に付いて、個々の利用者の状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成しており、職員会議で徹底する等、職員間での情報の共有化が図られています。特に保健センター・保健所・児相等とは定期・不定期に情報交換や課題の解決に向けての連絡会等を行っています。

(3)【福祉サービスの変更・移行】

福祉サービスの内容の変更にあたり、従前の内容から著しい変更や不利益が生じない様に配慮されています。福祉サービスの利用が終了した後も、継続性に配慮した手順と引継ぎ文書を定めており、「おひさまタイム」と称した同窓会を企画し、その後の様子の確認や相談にも応じています。

◇特にコメントを要する点

(1)【理念・基本方針/中期計画/年度事業計画】

事業運営の礎として位置付けられる理念・基本方針、将来の目指す目標を実現する為に、組織体制や資金計画・重点課題・設備の整備・職員体制・人材育成等を含めた具体的な内容を示す中期計画、更にそれを受けて単年度に於ける事業内容を具現化すべく実行可能な計画として策定する年度事業計画。この定義付けや関係性・位置付けが曖昧になっている様に感じます。理念・基本方針は、「ぽかぽかネットワーク」の概念と併せ、「保育のご案内」に分かり易く表明されていますが、中期計画と年度事業計画は策定されておらず、事業の連続性や継続性を読み取る事が出来ません。中期計画や事業計画を持って利用者(保護者)や職員に説明・周知する事で、施設が何を目指し何をしようとしているのか、将来的にどの様に改善されて行くのかが理解され、利用者(保護者)にとってより身近な施設となって行くのではないのでしょうか。

(2)【個別保育計画】

成長著しい0歳児～2歳児対象の保育所と云う事もあり、個別保育計画は月次毎の確認・見直しがされていますが、ファイリングの方法が月次毎に全員の内容を羅列して記入する方式である為、個人別の目標の達成度や健康状態、食事の摂取状況、ことば・表現の成長等を、時系列として各々連続して確認できる状態にはなっていません。本来の個別保育計画の目的は、アセスメントからの連続した個々の子どもの成長の記録であり、都度、確認の上に設定された目標の達成度の状況等々を振り返る為の記録、或いは子どもと家庭のニーズの把握や一人ひとりの生活をデザインする保育ではとされます。これに依って、一人ひとりに応じた保育と職員全体のチームワークによる一貫した保育ができ、合わせてそれは家庭と情報を共有し合い、パートナーシップを築いて行く為のツールとなるのではと感じます。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

このたびは大変お世話になり有り難うございました。
今後も保護者様の信頼に応えていけるよう歩んでいきたいと思ひます。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙